

おかあさんと一緒に笑顔で初登校

西村山管内で唯一 分校の入学式
〔4月7日・大谷小学校大沼分校〕

時 集／平成17年度の町づくりと予算
町政スポット／3月定例議会 町助役に丸山渥氏就任
まちの話題／西部子ども会ダーツ・輪投げ大会／中部子ども会福引き大会
前田沢公民館報の縮刷版完成 松程ふれあいサロン 民か



広報

あさひまち

2005年4月号
No. 581

施政方針

自立元年 改革元年

う経費の増大で、歳入歳出構造は益々硬直化している現状にあります。

地方における財政状況についても同様、大幅な財源不足が続いているほか、公債残高も依然として高いままで推移しており、こちらも極めて厳しい状況が続いています。

このような中、政府は地方税財政の構造改革である「三位一体の改革」を着実に進めることを、重要な課題として取り上げています。

このような国内情勢や市町村を取り巻く環境の中、厳しい三位一体の改革を乗り切るために、昨年策定した「朝日町第三次行財政改革大綱」の着実な推進を図りながら次の五点を重点化し、本年度の町政運営にあたりたいと考えています。

次代を担う人材育成 子育て環境への支援

町の将来を担う人材の育成は最重要政策課題であり、朝日町の未来への投資と言えます。教育分野におけるIT環境や多様化する保育ニーズへの積極的な対応など、子育て環境の整備や教育の充実に力を注いでいく考えです。

子育て支援の具体策としては、特に若い夫婦における乳児医療費の経済的負担を軽減するために、**六歳児までの医療費**

を完全無料化するほか、保育サービスの充実を図るため、**保育時間を午後七時まで延長**します。学校教育においては、意欲的に学び、授業や学校が楽しいと思える子どもの育成をめざし、結果として学力向上が図られるよう、教職員の協力を得て**学力向上対策**に取り組みます。

豊かな自然との共存 快適な住環境の整備

豊かな自然と調和し、安全と安心そして便利で快適な暮らしは、生活の基本です。豊かな自然との共存を営むには、安全で快適な住環境の整備を進め、ゴミや廃棄物の抑制とリサイクルにより、さらに生活環境を高めていかなければなりません。

また、昨年、昨年の新潟中越地震を教訓に、町でこのような地震が発生した場合にどのように対応するのか、緊急に検討しなければなりません。県の防災計画も見直し中であり、その改正に合わせて**朝日町地域防災計画の見直し**を進めます。

地域間における情報格差についても、あつてはならないこと。町で一部負担しなくても整備していきたい旨をNTT東日本に直接伝えた結果、これまで局番67局内においてのみ高速通信設備のADSLが利用できたのに加えて、本年度内に

68局内でもADSLが利用できるようになる予定です。

老人福祉施策として、利用者のニーズに対応するため、懸案であった朝日町福祉会ふれあい荘のデイサービスセンターとショートステイの増床を行います。

協働による町づくり 広聴事業を拡大

真に町の自立を進めていくためには、町政運営に対する町民のみならずの主体的な協力と参加が不可欠であり、いわゆる「協働」の時代へと移行していかねればなりません。昨年度実施した「**豊龍の丘整備**」。まさに住民と行政がパートナーシップを組んでの「協働」による町づくりと言えます。**本年度も継続**していきます。

町民の意見や考えを聴く機会を多く設



け、それが町づくりにつながるような仕組みづくりを進めるため、**全集落での座談会の開催や女性だけによる話し合いの場「女性井戸端会議」**を早々に立ち上げます。

選挙公約である「人口一万人復活」に向けて、どのような定住対策を進めていくべきか。また、結婚する相手になかなか巡り会えない現状についても、どのような手段で取り組みれば効果が上がるのか。これらについて協議する「**定住・結婚対策協議会（仮称）**」を立ち上げ、対応していきます。

起業への積極的支援 企業誘致に全力

最近の原料価格高騰は、企業収益と個人消費を圧迫し、停滞色を強めている日本経済の調整局面を、更に長引かせるとの懸念が強まっています。これらの情勢

を反映してか、当町における商業界での売上高も年々減少。状況を憂慮しているところですが、**（株）サテライト朝日**が今年六月のオープンをめざし建設中であること、更に十二月には新明鏡橋が開通する見込みであることから、交流人口の増加並びに町商店街等への効果が期待されます。

農業については、若干ですが後継者が増えていること。また、新たな作物生産への取り組みなどが見られます。これらの実態を踏まえ、当町にある資源や人材の活用、農・工・商・観光が一体となった高付加価値型特産品の開発など、**産業の創出をめざした「朝日町産業戦略会議」**を立ち上げます。

当町の基幹産業であるりんごを中心とした果樹産業振興としては、統一共選「シナノすいーと」ブランドの確立、台湾へのふじりんごの輸出など、果実消費拡大の宣伝活動を積極的に進め、農家所得の向上に努めます。

堆肥センターもいよいよ本格稼働しますので、堆肥の利活用を進め、地力に富んだ有機質栽培による安全・安心な農産物の生産やハウス等を活用した園芸作物の振興に努めます。

更に、地域産業経済の活性化を図ることが不可欠であるため、金融対策事業の充実として、**開業資金利子補給制度**を創

設する予定です。

人口一万人復活のためには、働く場の確保は絶対条件です。企業を誘致するには、その企業に有利な条件整備と経営者との接点が必要です。あらゆる方々の協力と支援を賜り、**企業誘致に全力で取り組む覚悟**です。

自立の明確な見通し 行財政改革の加速化

これまで道路改良工事などの社会資本整備を積極的に進めてきた結果、当町における昨年度末の町債残高（見込み）は六十二億五千五百万円程度。しかし、平成十二年度をピークに五年連続して減少しています。償還額でも平成十五年度をピークに、二年連続減少するものと思われま

退職者分の採用不補充などにより、人件費についても六年連続して減少。今年度は十一億三千三百万円程度となります。このように、公債費や人件費などの義務的経費については、ひとつの山を越えつつありますが、全体予算で見ると人件費と公債費を合わせて歳出総額の四九・二%を占め、未だ厳しい状況に変わりはありません。

一方、歳入の中心となる地方交付税については、国の「三位一体の改革」によ

り依然厳しい見方を持っています。特に当町の場合、地方交付税等に依存する割合が高いことから、今後の財政運営には十分留意する必要があると考えています。町税についても、個人町民税の伸びに大きな変化は見込めず、今後とも一般財源は落ち込むことが予想されます。

このような厳しい「三位一体の改革」を乗り切り、将来への展望を切り開いていくためには、**自立へのビジョン**をしっかりと持ち、**改革のスピードを加速させる**必要があります。

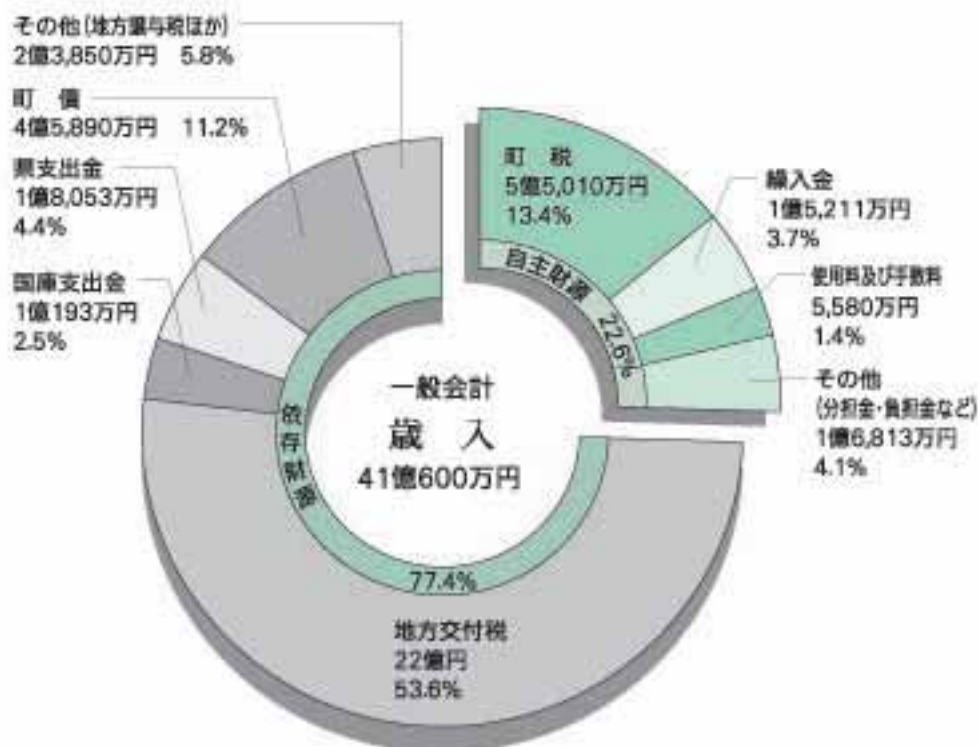
具体的には、第三次行財政改革大綱を計画的に進め、効率的な行財政システムの確立に努めます。行政評価を踏まえた施策の「選択と集中」を徹底し、町民と行政の協働による町づくりを進め、持続可能な財政運営を進めていく考えです。



協働による町づくり

平成17年度

41億600万円



平成十七年度の当初予算が決まりました。一般会計の総額は四十一億六千万円で、昨年度に比べると四・二％、一億八千二百万円減少しました。主な事業は、合併処理浄化槽設置推進事業、ふれあい荘施設整備事業（補助）などです。限られた財源を効率的に配分し、重点事業に集中投入させた予算編成となりました。

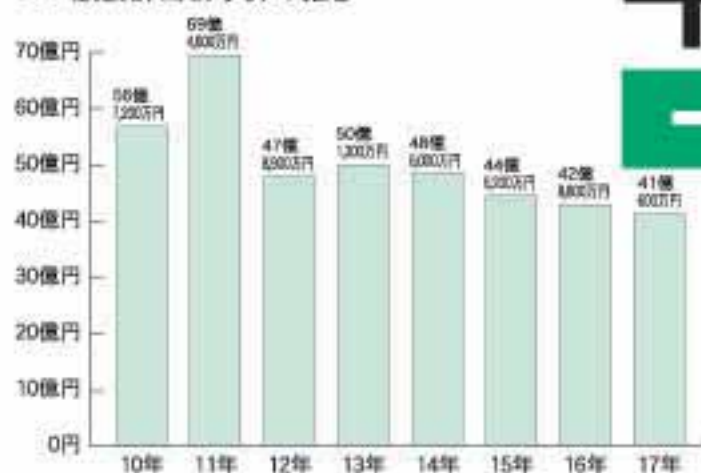
※グラフ内の％表示については、四捨五入している関係上合計が100にならない場合があります。



平成17年度

一般会計当初予算

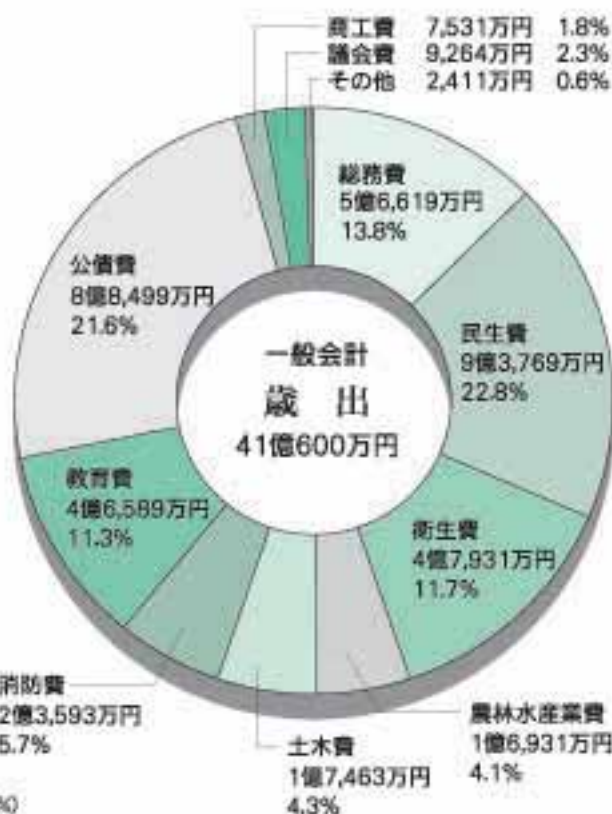
■一般会計当初予算の推移



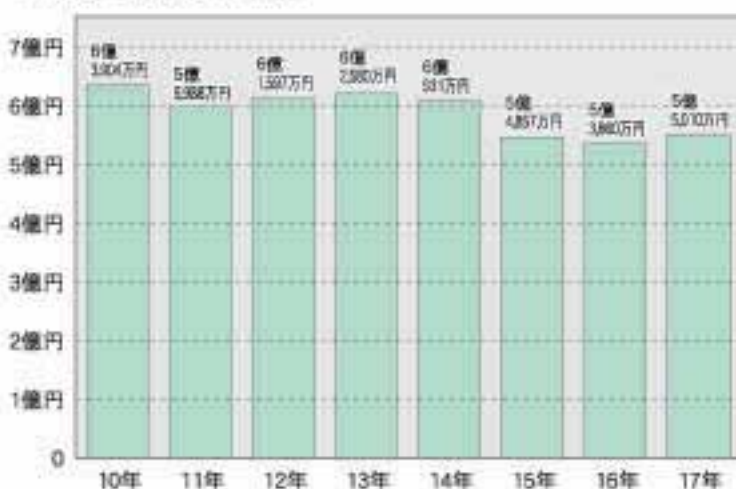
■特別会計・企業会計当初予算



■町税の内訳



■町税当初予算の推移



●商工費



8,461円

●教育費



52,342円

●その他



2,710円

●議会費



10,407円

●公債費



99,425円

安心・安全で 快適な地域づくり



- ふれあい荘施設整備事業 12,000万円
ふれあい荘施設整備事業（ショートステイ、デイサービスの増床）に補助を行います。【健康福祉課】
- 合併処理浄化槽設置推進事業 3,140万円
今年度の目標設置数は40基。新たな推進策として若者定住奨励金180万円を計上したほか、単独浄化槽切替補助金、放流ポンプ槽設置補助金、資金利子補給なども予算化しました。【建設水道課】
- 消防施設整備事業 3,110万円
西町、松原、常盤、真中に防火水槽を設置するほか、小型動力ポンプ4台を更新する予定です。【総務課】
- 町道整備事業 5,270万円
年度内の完成をめざして、町道曲淵中央線及び町道滝ノ沢線の改良舗装、町道大暮山松保線の側溝整備を実施します。【建設水道課】
- 地域情報化推進事業 650万円
電話局番68局内における高速通信施設（ADSL）の整備を進めます。【政策推進課】
- その他の主な事業
 - ・除排雪費 3,643万円
 - ・町営バス運行費 1,643万円
 - ・がけ地近接危険住宅移転事業費 577万円
 - ・子ども会資源ごみ回収助成事業 285万円

朝日町の未来を担う 人づくり



- 乳児医療給付事業 1,292万円
今年度より6歳児までの医療費を完全無料化し、親の経済的負担を軽減します。【税務町民課】
- 保育時間の延長 80万円
前年度までの保育時間は、午前7時40分～午後6時まででしたが、今年度より午前7時30分～午後7時まで延長します。【健康福祉課】
- 子育て支援センター事業 220万円
ふたば保育園で実施している、未入园児とその保護者に対する子育て支援サービスの更なる充実をめざします。【健康福祉課】
- 学力向上対策事業 105万円
町内全校で学力向上に向けた取り組みを実施します。【教育文化課】
- 中学校整備事業 2,000万円
体育館の照明器具の増設工事を実施します。【教育文化課】
- その他の主な事業
 - ・小学校パソコン整備事業 930万円
 - ・図書館事業 347万円
 - ・放課後児童クラブ事業 204万円
 - ・英語指導助手招致事業 450万円
 - ・社会科副読本作成 83万円
 - ・小中学校芸能鑑賞事業 45万円

町民と共に進める 協働による町づくり



- 志藤六郎村おこし補助金 300万円
志藤六郎村おこし基金を活用した事業。まちの誇り（シンボル）づくりや地域の自治活動、特産品などの開発に対して補助します。【政策推進課】
- 集落座談会・女性井戸端会議の開催 22万円
広く町民の意見が聞けるよう、全集落での座談会の開催や女性だけによる話し合いの場を設けます。【政策推進課】
- 定住・結婚対策事業 20万円
新たに定住対策係を設置。「人口一万人復活」に向けて「定住・結婚対策協議会（仮称）」を立ち上げます。【政策推進課】
- 学校跡地利用促進事業 300万円
旧立木小学校は芸工大との連携、旧上郷小学校は「海野秀芳」常設展示場等、地域と一体となった利用をめざします。【政策推進課】
- 美しいむらづくり促進事業 22万円
モデル地区において、地域住民と町及び村山総合支庁が連携し振興計画を策定します。【政策推進課】
- その他の主な事業
 - ・国勢調査費 450万円
 - ・エコミュージアムルーム管理委託費 210万円
 - ・広報事業費 304万円

豊かな生活を実現する 産業の起業と支援



- 産業戦略会議の設置 40万円
農・工・商・観光が一体となった産業戦略を展開する産業戦略会議を設置します。【政策推進課】
- 中山間地域農村活性化総合整備事業 131万円
県営事業として、堆肥センター、用水路、集落安全防災施設の整備を行います。【産業振興課】
- 開業資金利子補給事業 42万円
新たに起業する経営者を応援するため、県の開業支援資金を借りる方に利子の半額を5年間補給し、商工業の活性化と雇用機会の拡大を図ります。【産業振興課】
- 園芸銘柄産地強化支援事業 146万円
だせんき打栓機導入補助並びに果樹改植への補助を行います。【産業振興課】
- バイオマス利活用推進事業 475万円
堆肥の利活用を推進するための条件整備を行います。今年度は、堆肥運搬車を1台購入します。【産業振興課】
- その他の主な事業
 - ・中山間地域等直接支払事業 3,380万円
 - ・森林整備地域活動支援交付金 1,287万円
 - ・木材製品利用住宅建築奨励補助事業 225万円
 - ・りんご銘柄産地確立対策事業 80万円
 - ・ダチョウ振興支援事業（飼育設備費助成）15万円

町職員 人事

四月一日付けで町職員の人事異動が行われました。今年度を朝日町の改革元年と位置づけ、第三次朝日町行財政改革の着実な推進を行い、町の将来を担う人材の育成、安全・安心で快適な地域づくり、町民とともに進める協働の町づくり、豊かな生活を実現する産業の起業と支援を行い、人口一万人復活構想の実現に向けて、町が抱える重要課題への対応を考慮した内容となっています。

組織機構の見直しにより、これまでの「企画課」を「政策推進課」とし、同課内に「行革推進係」「定住対策係」「戦略推進係」を新設。また、「建設課」と「水道事業所」を統合し「建設水道課」、教育委員会「管理課」と同「生涯学習課」を統合し「教育文化課」を新設します。農業研究所は閉所。その他、危機管理窓口の一本化を図るため、「防災係」を「総務課」所管に、町民窓口利用の利便性を考慮し、「保険給付係」を「税務町民課」所管にするなど、業務の見直しにより、これまでの十五の係を廃止し、新たに八の係を新設します。

このような組織機構の見直しにより行財政運営のスムーズ化が図られ、職員数も対前年度当初比で九人減の百八十人となり、人的コストの削減に配慮した内容にもなっています。

今年度の職員体制は次のとおりです。

三役



町長 鈴木 浩幸
助役 丸山 潔
教育長 長岡 重利

総務課



課長 富樫 清志
課長補佐 川口 幸男

庶務係

主査兼係長 井上智恵美

主任 阿部由美子

主事 佐竹 秀文

主事 伊藤 由佳

主事 長岡 季代

用務員 阿部 信行

防災係

課長補佐兼係長 阿部 弘美

主任 伊藤 淳

財政係

主査兼係長 渡辺 政一

主事 近衛 智之

主事 阿部 容一

課付主任

遠藤 憲一

政策推進課



課長 成原 孝一
課長補佐 菅井 和広

行革推進係

課長補佐兼係長 鈴木 康宏

主任 佐藤 修

定住対策係

係長 松田 勝美

戦略推進係

課長補佐兼係長 佐竹 壽美

主任 阿部 忠之

地域情報係

課長補佐兼係長 清野 雅英

主任 鈴木 滝子

主任 早坂 健一

税務町民課



課長 堀 幸雄
課長補佐 柴田 忠

町民税係

主査兼係長 鈴木 高敏

主任 齋藤ひとみ

主任 齋藤 文子

主任 阿部 正文

固定資産税係

主査兼係長 長岡 利光

主任 菊地早百合

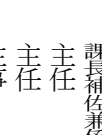
主事 佐久間 淳

戸籍年金係

主査兼係長 柴田 智子

主任 伊藤 博美

健康福祉課



課長 最上俊一郎
課長補佐兼係長 阿部 則雄

保険給付係

主任 高取のぶ子

主任 藤沢 美子

主任 熊谷 忍

生活環境係

課長補佐兼係長 今野 幸昭

福祉係

課長補佐兼係長 若月加代子

主任 高取 照子

主任 畑 英俊

主任 木村 朋恵

保健師 保健師 木村 朋恵

子育て支援係

課長補佐兼係長 佐藤 敏行

主事 鈴木 麻未

主査兼係長 今野 智子

主任(保健師)加藤 静代

主任(保健師)佐竹 文子

管理栄養士 村山 智美

係長 村山 敏子

保健師 保健師 太田 律

主任 海野優恵子

主任(保育士)松田 敬子

主任(保育士)菊地 千代

保育士 佐藤 弘美

保育士 小藤 幸子

主任 佐藤 弘美

主任 佐藤 弘美

主任 佐藤 弘美

主任 佐藤 弘美

ふたば保育園

園長 高沢きく子

主任(保育士)小川美江子

主任(保育士)熊谷三枝子

主任(保育士)熊谷由香

調理師 熊谷 由香

子育て支援センター

係長 大井 恵子

保育士 伊藤美恵子

主任 阿部 幸子

主任(保育士)白田 清子

主任(保育士)菅井 睦子

調理師 武田クニ子

農林 菅 2114

常 菅 2113

課長 小川 澄夫

課長補佐 長岡 茂

主査兼係長 三浦 浩一

主任 阿部 富子

主任 海野 裕喜

主任 日笠 紘

主任 長岡 勉

主任 伊藤 雅樹

主任 白田 久寿

主任 小野 康仁

主任 鈴木 俊治

主任 白田 征治

主任 鈴木 俊治

主任 鈴木 俊治

主任 鈴木 俊治

主任 鈴木 俊治

主任 鈴木 俊治

主任 鈴木 俊治

主任 鈴木 俊治

主任 鈴木 俊治

主任 鈴木 俊治

主任 鈴木 俊治

主任 鈴木 俊治

農業委員会事務局

☎(67) 3307

事務局長(兼) 小川 澄夫

農地調整係 局長補佐係長 佐藤 伸寛
主任 阿部かつゑ

建設水道課

☎(67) 2115

課長 阿部 忠男

管理係 課長補佐 清野 正幸

主事 鈴木 清
技師 長岡 昭博
海藤 繁幸

整備係 課長補佐係長 大谷 武一

主任 鈴木 勝
主任 伊藤 真一

水道係 係長 長岡 浩利
主任 鈴木 良浩
技術士 今井 一成

町立病院

☎(67) 2125

院長(内科) 小林 達

副院長(外科) 櫻井 文明

副院長(内科) 高橋 潤

医 長(内科) 加藤 幸恵

事務長 安藤 一夫

総看護師長 長岡 浩子

外来

看護師長 佐藤久美子
主任(看護師) 児珠はつえ
主任(看護師) 若月 裕美

看護師 布施 智子
看護師 野口小夜子

看護師 卯野留美子
看護師 鈴木 弘子
准看護師 長岡ひとみ

病棟 看護師長 鈴木恵美子
主任(看護師) 安藤由紀子
主任(看護師) 白川由美香

看護師 鈴木 幸代
看護師 鈴木 正子
看護師 大江 一子

看護師 鈴木美保子
看護師 大竹 由理
看護師 渡辺 梓

看護師 長岡 千恵
看護師 遠藤 美香
看護師 榎 友子

看護師 小野 晶子
看護師 大泉かおり
看護師 長岡 史織

看護師 内藤 清華
看護師 舟山 舞
看護師 鈴木 綾子

看護師 今井さち子
看護師 准看護師

在宅医療相談室

主任(看護師) 佐藤みどり
看護師 瀬尾美智子
看護師 関根 愛

薬局 薬剤師 今井 聡美

X線室 技師長 葛蒲 潤司
技師 梅津 睦

療法室

作業療法士 清野 敏秀
理学療法士 高橋 陽子
理学療法士 伊藤 彩

検査室 技師長 村山 陽子
技師 岡崎まゆみ

給食室 管理栄養士 成原 千枝
調理師 熊谷 尚子
調理師 阿部 玲子

庶務係 調理師 鈴木 和子
事務長補佐係長 佐竹 長司

医事係 係長 花山 護

議会事務局

☎(67) 3306

事務局長 池田 伸一

庶務係

局長補佐係長 長岡 信之

監査委員会

☎(67) 3306

書記(兼) 池田 伸一
書記(兼) 長岡 信之

収入役室

☎(67) 3301

室長 清野 直治
主事(兼) 伊藤 由佳

社会福祉協議会

☎(67) 2465

事務局長 阿部 和夫

教委 教育文化課

☎(67) 3302

課長 熊谷 貞則
主幹 富樫 誠
課長補佐 長岡 典巳

学校教育係 課長補佐係長 阿部喜栄治
主事 阿部 祐子

教育研究所 事務局長(兼) 富樫 誠

生涯学習係 課長補佐係長 橋間 友則
主任 高橋さた子
主任 岡崎 国宏

文化振興係 主任 安達 和史
主任 近衛美智永

西部公民館 主査兼係長 菊地 洋一
主任 小関 典子
業務員 花山 芳文
白田 京子

北部公民館

☎(68) 2111

主査兼係長 西田 和之
業務員 和田みよし

西五百川小学校

☎(67) 2369

用務員 阿部 歩
調理師 佐竹 幾子
調理師 滝川 久恵

宮宿小学校

☎(67) 2306

用務員 長岡 元広
調理師 遠藤 房子
調理師 佐竹 敏子

和合小学校

☎(67) 2302

用務員 鈴木 敏一
調理師 渡辺真由美

大谷小学校

☎(68) 2011

用務員 渡辺 忍
調理師 安藤 孝子
調理師 白田 幸子

朝日中学校

☎(67) 2123

用務員 滝川 芳巳

新規採用者

(四月一日付)

教育文化課主幹 富樫 誠
(寒河江市)

事務吏員 日笠 紘
(農林水産省)

看護師 卯野留美子
(中山町)

看護師 鈴木 綾子
(朝日町)

退職者 (三月三十一日付)
税務町民課長 渡邊 吉助
建設課長 若月 淳一
生涯学習課長 宮本 建一

議会事務局

鈴木 千良

町立病院事務長 (西村山広域行政事務組合)
松尾 正二

健康福祉課長補佐 小野 隆弘

建設課車両管理係長 武田 光雄

総務課自動車運転技師 岡崎 幸雄

農業委員会事務局主任 佐竹 政子

町立病院准看護師 松田タツ子

教育委員会管理課主幹 熊谷 昌彦

健康福祉課主事 (農林水産省)
海野 淳

町の機構改革に伴う「課」や「係」の統廃合により、各行政サービスの窓口にも変更がありました。ここでは特に、町民のみなさんに関連のある業務を、担当部署毎にまとめてみました。

総務課

危機管理

庶務係

- ① 褒章、及び儀式
- ② 条例、規則の改廃、法令審査会
- ③ 職員の人事管理
- ④ 庁舎、開発センター等町の施設の管理

防災係

- ① 消防団
- ② 災害救助・山岳遭難



財政係

- ① 町有財産の管理
- ② 法定外公共物の管理
- ③ 煙火の消費許可及び液化ガス設備工事届
- ④ 日本赤十字社
- ⑤ 自衛官募集及び協力会、父母会
- ⑥ 防犯
- ⑦ 交通安全
- ⑧ 交通事故共済
- ⑨ 交通事故相談
- ⑩ 防犯

政策推進課

行革推進係

- ① 行財政改革の推進
- ② 総合発展計画
- ③ 町振興対策審議会

定住対策係

- ① 定住対策
- ② 結婚対策
- ③ 志藤六郎村おこし基金
- ④ 男女共同参画推進
- ⑤ エコミュージアム
- ⑥ 国際交流

戦略推進係

- ① 産業戦略の推進
- ② 宝くじ助成事業
- ③ 学校跡地利用
- ④ 村づくり事業
- ⑤ 豊龍の丘



地域情報係

- ① 地域情報化の推進
- ② 広報・広聴活動
- ③ 広報委員会
- ④ 町ホームページの運営管理
- ⑤ 行政情報の収集及び提供
- ⑥ 女性井戸端会議
- ⑦ ふるさとネットワークづくり
- ⑧ 各種指定統計及び諸統計調査
- ⑨ 土地対策
- ⑩ 国勢調査

税務町民課

町民税係

- ① 町県民税の賦課徴収

固定資産税係

- ① 法人町民税の賦課徴収
- ② 軽自動車税の賦課徴収
- ③ 入湯税の賦課徴収
- ④ 国民健康保険税の賦課徴収
- ⑤ 介護保険料の賦課徴収
- ⑥ 所得調査
- ⑦ 申告相談
- ⑧ 各税等の諸証明
- ⑨ 滞納（未納）処分
- ⑩ 口座振替
- ⑪ 各税の減免
- ⑫ 土地、家屋、償却資産の評価
- ⑬ 町有有名義土地の使用料
- ⑭ 公園の管理、閲覧
- ⑮ 固定資産税関係の諸証明
- ⑯ 固定資産税の減免



戸籍年金係

- ① 戸籍及び住民票謄抄本及び諸証明書の交付
- ② 印鑑登録、印鑑証明書交付
- ③ 出生届・死亡届・婚姻届等戸籍諸届
- ④ 火葬許可証、斎場使用許可証、改葬許可証
- ⑤ 転入届・転出届・転居届・世帯主変更届ほか住民基本台帳異動届
- ⑥ 外国人登録及び証明
- ⑦ 住民基本台帳カード・公的個人認証
- ⑧ 国民年金、国民健康保険資格取得・喪失届
- ⑨ 国民年金保険料納付・免除申請関係
- ⑩ 老齢基礎年金等の裁定請求

保険給付係

- ① 国民健康保険被保険者証
- ② 老人保健医療受給者証
- ③ 介護保険被保険者証
- ④ コルセット等の補装具代支給
- ⑤ 高額療養費（医療費・介護サービス費）の支給
- ⑥ 入院（入所）時の食事代減額認定
- ⑦ 介護保険のおむつ支給
- ⑧ 学生・出稼ぎ等の保険証
- ⑨ 乳幼児の医療受給者証
- ⑩ 母子家庭等の医療受給者証
- ⑪ 重度心身障害者の医療受給者証

生活環境係

- ① 清掃業務及び廃棄物の処理
- ② 路線バスの運行
- ③ 公害対策
- ④ 狂犬病予防
- ⑤ 墓地
- ⑥ 衛生組合



健康福祉課

福祉係

- ① 生活保護
- ② 民生児童委員
- ③ 敬老事業
- ④ 戦傷病者、戦没者遺族の援護
- ⑤ 高齢者生産活動センター（いもがわ温泉）
- ⑥ 介護保険の認定及びサービス
- ⑦ 福祉サービス
- ⑧ 身体障害（児）者福祉
- ⑨ 知的障害（児）者福祉

子育て支援係

- ① 精神障害者の福祉
- ② 児童福祉
- ③ 児童手当
- ④ 母子、父子家庭の福祉
- ⑤ 児童虐待
- ⑥ 保育の実施
- ⑦ 特別保育
- ⑧ 保育園の入退園
- ⑨ 放課後児童クラブ（りんごっこクラブ）



健康推進係

- ① 感染症
- ② 精神保健福祉
- ③ 結核検診・精密検診
- ④ 保健事業（人間ドック・ミニドック・がん検診他）
- ⑤ 母と子の健康教育・健康相談
- ⑥ 妊婦健康診査・乳幼児健康診査
- ⑦ フッ素塗布・フッ素洗口
- ⑧ 予防接種
- ⑨ 献血
- ⑩ 栄養教育・相談
- ⑪ 食生活改善推進事業
- ⑫ 保育所の献立作成
- ⑬ 食育
- ⑭ 健康づくり



介護支援係

- ①在宅介護相談
- ②介護予防
- ③いきいきデイサービス
- ④リハビリの集い
- ⑤介護教室
- ⑥健康づくり



産業振興課 農政係

- ①中山間地域等直接支払制度
- ②農作物の災害対策
- ③農作物振興
- ④安全・安心農産物生産流通体制整備
- ⑤農業制度資金
- ⑥農業経営改善支援センター
- ⑦町単独事業補助金
- ⑧地産地消
- ⑨水産業の振興
- ⑩水田農業構造改革対策
- ⑪農業生産団体、農業後継者、新規就農者の指導育成
- ⑫グリーンクラブ
- ⑬農業指導業務定例会の開催
- ⑭堆肥センターの運営支援及び畜産振興
- ⑮園芸関係補助事業
- ⑯植物防疫
- ⑰グリーンツーリズム
- ⑱環境保全型農業の推進



事業係

- ①農業農村整備事業の調査・計画
- ②土地改良事業
- ③地すべり防止区域の管理
- ④農林業施設等の災害復旧事業

商工労政係

- ⑤森林整備及び森林施業
- ⑥森林整備地域活動支援交付金
- ⑦緑のプレゼント
- ⑧緑の募金
- ⑨有害鳥獣駆除及び飼養許可
- ⑩商工団体の指導育成及び商店街の振興
- ⑪商工業融資制度
- ⑫事業振興協議会
- ⑬企業誘致
- ⑭勤労者福祉
- ⑮鉱工業及び採石
- ⑯消費者行政
- ⑰雇用対策
- ⑱計量器
- ⑲出稼ぎ手帳交付
- ⑳木材製品利用住宅建築奨励助成



観光交流係

- ①観光に関する情報収集
- ②朝日町観光協会
- ③大沼浮島の観光振興
- ④朝日川溪流まつり
- ⑤りんごの樹オーナー制度
- ⑥朝日自然観・最上川・山岳の観光振興
- ⑦空気まつり
- ⑧ワインまつり
- ⑨朝日自然観雪まつり
- ⑩水辺プラザ
- ⑪その他のイベント



農業委員会事務局

- ①農地の権利移動及び転用

建設水道課 管理係

- ②農作業標準賃金及び標準小作料
- ③農業者年金

管理係

- ①道路及び河川等の維持管理
- ②町道等の除雪
- ③建築基準法に基づく申請、進達
- ④町営住宅（清水ハイツ、みどりハイツ）
- ⑤がけ地近接危険住宅移転事業
- ⑥緑ヶ丘公園及び朝日川公園の維持管理
- ⑦住宅団地の販売促進
- ⑧大谷地区集落排水処理場の維持管理及び運営
- ⑨大谷地区集落排水処理施設使用料

整備係

- ①道路、河川、交通安全施設等の調査・工事
- ②砂防、地すべり及び急傾斜地等の防災事業
- ③道路、河川等の災害復旧事業
- ④排水路の調査及び整備計画
- ⑤合併処理浄化槽設置事業の普及推進
- ⑥区道整備の補助

水道係

- ①水道料金
- ②水道給水工事
- ③水道の開始・休止・廃止

町立病院

- ①外来診療（内科・外科・整形外科・眼科）

議会事務局

- ②入院診療
- ③二次検診
- ④在宅医療（訪問診療・訪問看護・訪問リハビリ）
- ⑤ケアプラン作成
- ⑥北部診療所診察



- ①議会本会議の議事
- ②議会傍聴
- ③請願、陳情及び意見書

教育文化課 学校教育係

- ①教育委員会及びその他の教育機関の職員の任免並びに学校職員の人事
- ②叙位、叙勲、褒章及び教育功労者その他の表彰
- ③朝日町育英会
- ④児童生徒の就学
- ⑤教職員及び児童生徒の保健衛生及び福利厚生
- ⑥教育財産の管理
- ⑦学校給食
- ⑧英語指導助手
- ⑨教科用図書採択及び無償配布

生涯学習係

- ①生涯学習の推進
- ②生涯学習情報の収集・提供
- ③家庭教育
- ④青少年教育
- ⑤女性教育
- ⑥高齢者教育
- ⑦成人教育
- ⑧自治公民館活動の推進
- ⑨視聴覚教育



文化振興係

- ⑩学習・体育施設の管理運営
- ⑪体育指導委員会
- ⑫スポーツ教室や各種大会の開催
- ⑬町体育協会
- ⑭スポーツ少年団の育成
- ①文化財の保護・調査
- ②文化財保護委員会
- ③町史編さん
- ④民俗資料の収集整理
- ⑤芸術文化の振興
- ⑥芸術文化団体の育成
- ⑦芸術文化祭
- ⑧ホール事業
- ⑨ギャラリー展示
- ⑩図書館の管理運営
- ⑪図書資料収集・展示
- ⑫公民館等施設の利用運営
- ⑬各講座学級等の企画運営
- ⑭各種関係団体との連携



西・北部公民館

- ①公民館等施設の利用運営
- ②各講座学級等の企画運営
- ③各種関係団体との連携



定例議会

3月定例議会が8日から8日間の日程で開かれ、歳入歳出それぞれから3,300万円を減額し、平成16年度予算総額46億2,510万円とする一般会計補正予算など37議案が審議、可決されました。議案の採決事項は次のとおりです。

百十九万四千円とする。

【原案可決】

④平成十六年度朝日町介護保険特別会計補正予算について、歳入歳出それぞれに三千万円を追加し、予算総額六億九千五百五十万円とする。

【原案可決】

⑤平成十五年度朝日町病院事業会計補正予算について、収益的収入のうち医業収益から二千三百八十八万四千円を減額、一方、医業外収益に三千五百六十八万四千円を追加し、予算総額八億五千六百八十万円とする。また、資本的収入から二千九百三万円を減額し、予算総額三千七百八十七万七千円に、同支出から五百十万円を減額し、予算総額七千六百十五万円とする。

【原案可決】

⑥朝日町長期継続契約を締結することができるとする条令の制定について

【原案可決】

⑦役場組織機構の見直しを行い、一部課の統合を図るため、朝日町課設置条令等の一部を改正する条令の制定について

【原案可決】

⑨教育長の給料を削減するため、朝日町教育長の給与及び旅費に関する条令の一部を改正する条令の制定について

【原案可決】

⑩基金設置の目的を達成し本条令を廃止するため、朝日町地域振興基金条令を廃止する条令の制定について

【原案可決】

⑪特定農山村地域における農林業の活性化のための基盤整備の促進に関する法律に基づく農林業活性化整備事業が終了し、本条令を廃止するため、朝日町中山間地域活性化推進基金の設置、管理及び処分に関する条令を廃止する条令の制定について

【原案可決】

⑫不動産登記法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行に伴い、本条令の一部を改正するため、朝日町税条例の一部を改正する条令の制定について

【原案可決】

⑬文化財保護法の一部を改正する法律の施行に伴い、本条令の一部を改正するため、朝日町文化財保護条令の一部を改正する条令の制定について

【原案可決】

⑭指定管理者制度を導入するため、朝日町高齢者生産活動センターの設置及び管理に関する条令の制定について

【原案可決】

研究所の設置及び管理に関する条令を廃止する条令の制定について

【原案可決】

⑮大谷地区集落排水処理施設に係る督促手数料及び延滞金の設定に伴い、本条令の一部を改正するため、大谷地区集落排水処理施設の設置及び管理に関する条令の一部を改正する条令の制定について

【原案可決】

⑯役場組織機構の見直しを行い、一部課の統合を図るため、朝日町水道事業等の設置等に関する条令及び朝日町水道料金審議会条令の一部を改正する条令の制定について

【原案可決】

⑰指定管理者の指定について、議会の議決を求めるため、公の施設の指定管理者の指定について

【原案可決】

⑱辺地に係る公共的施設の総合整備を図るため、辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について

【原案可決】

⑳一般会計予算
㉑集落排水事業特別会計予算
㉒国民健康保険特別会計予算
㉓老人保健特別会計予算
㉔介護保険特別会計予算
㉕病院事業会計予算
㉖水道事業会計予算
以上㉗から㉘までの平成十七年度朝日町各会計予算について

【全案原案可決】

●朝日町特別職の給料(期間 H17.4.1～H18.3.31)

職名	給料月額	
	条例上の金額	現行の金額
町長	820,000円	735,000円
助役	635,000円	600,000円

●朝日町議会議員の報酬(期間 H17.4.1～H18.3.31)

職名	報酬額	
	条例上の金額	現行の金額
町議会	議長	310,000円
	副議長	250,000円
	議員	235,000円

●朝日町教育長の給料(期間 H17.4.1～H18.3.31)

職名	給料月額	
	条例上の金額	現行の金額
教育長	575,000円	550,000円

直しによる廃止及び新たな認定について

【原案可決】

⑳ 町道路線(新宿2号線)の見直しによる廃止及び新たな認定について

【原案可決】

㉑ 町道路線(中郷地5号線、沼向中央線、寺坂線、秋葉山2号線、秋葉山3号線)の新たな認定について

【原案可決】

㉒ 朝日町課設置条令等の一部改正に伴う、朝日町議会委員会条例の一部を改正する条令の制定について

【原案可決】

㉓ 丸山潔を助役に選任するため、議会の同意を求める

【同意】

町助役に 丸山 潔^{きよし}氏 就任

山形市出身 49歳

●職歴

H元. 4～
山形県商工労働開発部
商業経営課商業振興係長
H4. 4～
同農林水産部農政課主査
H5. 4～
同名古屋事務所行政主査
H8. 4～
同企画調整部地域計画課地域計画主査
H10. 4～
同東南村山地方事務所総務課企画調整専門員
H11. 4～
同商工労働観光部工業振興課課長補佐
H13. 4～
同総務部総務課広報室室長補佐
H15. 4～
同総務部総務課副主幹
H17. 3
同総務部部付主幹
H17. 4～
朝日町助役



皆様、こんにちは。この4月に助役に就任いたしました丸山潔です。町長の補佐役として職務に精一杯励む覚悟でございますので、ご指導、ご鞭撻賜りますようよろしくお願い申し上げます。

私は、この3月までの25年間、県職員として商工をはじめ農林、福祉、総務、企画という分野での仕事を通し、様々な人々と出会い貴重な経験をする機会に恵まれてきました。特に、平成5年には、名古屋という見ず知らずの土地で、山形県の活動拠点となる事務所の開設と様々なPR活動という得がたい経験を経たところです。こうした実践を通じて、私が学んだことの一つにコミュニケーションの大切さがあります。人は十人十色と言われますが、様々な立場、考え方、感じ方を持ち生活しています。コミュニケーションを深めることで案外お互いの理解と協調は進み、個々の持てる力が相乗的に発揮され、共通の大きな成果を得ることができるものだという大いに実感させられ、また今も大切にしているところです。

元気な朝日町づくりに向け、協働による町づくりが進められる中、大いに語りコミュニケーションを深め頑張っていきたいと思いますので、皆様どうぞよろしくお願いいたします。町で私を見かけたら、お声をかけていただければ幸いです。

町政報告

■朝日町豪雪対策本部を設置

年末からの大雪に見舞われ、一月十二日午後一時に町長を本部長とする豪雪対策本部を設置。町民の不安を解消し生活の安定を図るため、関係各課で対策を講じた。本格的な春のシーズンを迎え、果樹などの農作物への被害状況なども調査していく。

■従業員の公募が遅れている場外車券場

幹事施行者である「いわき市」が、㈱サテライト朝日に業務の委託をしたという考えがあるほか、当初計画していた発券機や集計機のシステムにも変更が生じるとの理由で、従業員の公募やオープンの時期が遅れる見込みである旨の報告を受けている。

■山交の定期バスが運行区間を延長

住民の利便性を確保するため、平成十七年四月一日から、山交バスの終点が、これまでの宮宿待合所から朝日町立病院経由宮宿郵便局前まで延長して運行されることになった。

■電話67局区域のADSLが増速 ハメガから四〇メガに

これまでNTTに対して要望を行ってきた結果、二月二十一

日より大幅な増速となった。
■全納期が終了した町税の収納率を公表

二月末現在で、町県民税九七・三%、固定資産税九八・八%、軽自動車税九九・四%、国民健康保険税九七・九%の収納率となっている。今後、遅滞者の完納に向けて努力する。

■雪下ろしやインフルエンザ予防接種に対する助成事業を実施

高齢者の方から安心・安全な冬期間の生活を送っていただくために、雪下ろし等に対する助成事業を実施。雪下ろし三十二世帯、除雪十四世帯から申請あり。また、平成十三年度より実施している、六十五歳以上の高齢者に対するインフルエンザ予防接種助成事業について、接種率が年々上がり、一月末現在の接種率は五一%、千四百八十九人が接種。

■「ふじ」海外市場（台湾）に初めて出荷

新たな取り組みとして「ふじ」千四百ケース（十四トン）を台湾へ輸出。当該市場での評価も高く、今後とも継続して輸出を行うことで、農家収益の増加につなげていきたい。

■中山間地域等直接支払交付金で農地保全のための活動が活発に

今年度の交付金は五十三地区で、約二百十一ヘクタールの農地に約三千三百六十万円が交付。
■雪害に対する支援として農道の除雪を実施

豪雪により果樹の枝折れ等の被害が発生している状況。農作業の利便性を向上させるため、雪害対策の一助として、農道除雪を実施している。

■整備計画基数を上回った合併処理浄化槽

計画基数百基に対し百三十九基の実績となった。これにより水洗化率は五〇%となり、集落排水を含めた水洗化率も、約五九%になる見込み。

■町立病院の常勤医師を確保

常勤医師四人の内、加藤幸恵医師は産後休暇中であることから、山形大学医学部から非常勤医師を派遣していただき対応している。新しく始まる新医師臨床研修制度にも期待。医師確保対策については、院長を中心に、関係機関等に対し、今後とも継続して働きかけていく。

■学校給食にも地産地消

文部科学省が進める、学校給食に地域生産物を取り入れた「心をはぐくむ給食週間」に取り組んだ。今後も、地元で収穫された安心・安全な旬の食材を取り入れていきたい考え。



まちの話題



①西部子ども会ダーツ・輪投げ大会(増進センター) 中部子ども会綱引き大会(町民体育館)



的の中心にめがけて！(西部ダーツ)



一瞬たりとも気が抜けない！(中部綱引き)

中3にとって最後の思い出に

第3回西部地区子ども会ダーツ・輪投げ大会が3月20日、健康増進センターで開催されました。輪投げは小学校低学年が、ダーツは小学校高学年の部と中学生の部に分けて競技。子どもたちの頑張りに少しでも応えようと“個人賞”を設けたことで、予想もしなかったところで賞品を獲得し微笑む参加者たち。同子ども会育成会長の鈴木敏一さん(松程)をはじめ育成委員らは、「子どもたちの笑顔と真剣なまなざしに、来年もぜひ応えてあげたいです。中学3年生にとっては、最後のいい思い出になったのではないのでしょうか」と語ってくれました。

同じ日に町民体育館で開催された中部地区子ども会綱引き大会。子どもたちの頑張るもさることながら、保護者らの応援にも熱が入ります。1本の綱を必死になって引き合う子どもたちの姿が印象的なこの大会。一瞬の隙をも逃すまいと、手に綱を持っただけで引っ張ってしまいフェアな状態に戻される場面も。審判の判定が下りるまで気が抜けない競技だけに、参加者の表情は終始真剣そのものでした。

③ありがとうお茶会(わかば保育園)

心も体も大きくなりました

お父さん・お母さんにこれまでの感謝を込めて、一服のお茶を点ててごちそうしようと、わかば保育園の卒園児16人が3月25日、ありがとうお茶会を開きました。少々緊張気味だった園児たちも「お菓子をどうぞ」ときれいな立ち振る舞い。一生懸命にお茶を点てるわが子の姿に、感動のあまり涙ぐむ親もちらほら。

「貴重な体験を子どもも親もさせていただきました。すり足や、指先までピンと伸ばす様子はなかなかのものでした。卒園の良い思い出になりました」と語ってくれたのは菊地幸香さん(栗木沢)。園児たちにとって、楽しい思い出の締めくくりにもなったようです。

入学への期待に胸を膨らませ、終始笑顔の園児たちでした。



②町にお手玉300個を寄付

子どもたちの笑顔が後押しに

安藤ケイ子さん(松原)から町にお手玉300個をいただきました。宮宿小学校での高齢者学級に参加した時、「子どもたちにとって昔遊びが良い」という話を聞いたことがきっかけで、冬期間こたつに入りながら少しずつ作っていったとのこと。古い布切れがたくさんあり、何かに利用できないものかと思っていた矢先のことだったそうです。「少しでもできるようになった時の子どもたちの笑顔が今でも忘れられない」その記憶が、お手玉製作の後押しをしているのだそうです。

約1ヵ月半かけて作り上げた300個のお手玉。町内3保育園とりんごっこクラブ、ふれあい荘の5施設にそれぞれ置かせていただきました。子どもたちを楽しませています。



りんごっこクラブ

④町立小中学校と町立保育園で入学式・入園式



真新しい教科書を手にした新1年生（大谷小）

期待に胸膨らませ元気よく登校

町内3保育園で4月5日、町内5小学校（うち分校1校）で7日、朝日中学校で8日に、それぞれ入学（園）式が行われました。今回入学（園）したのは、

さゆり保育園36人、ふたば保育園9人、わかば保育園9人、西五百川小17人、宮宿小36人、和合小6人、大谷小16人、大沼分校1人、朝日中75人のみなさんです。

そのうち大谷小学校（石川トキエ校長）では、スーツやドレスに着飾った小さな体に、大きなランドセルを背負ったピッカピカの1年生が、両親に手を引かれながら笑顔で初登校。式典では、新入生を代表し長岡結希さん（大谷五）が「この大きな体育館で体育の授業をするのが一番の楽しみです」とあいさつしました。

春の交通安全県民運動の期間中でもあるこの日は、交通安全協会大谷支部女性部（白田みや子部長）から肩口に黄色い羽根を付けてもらい、照れくさそうな表情を見せていたものの、式典で呼名を受け元気よく返事する新入生たちの目には、明日からの学校生活への夢と希望が溢れていました。

⑥松程ふれあいサロン（松程公民館）

地元の食材にこだわる手料理

松程公民館で3月11日、地元で採れた食材を使った料理教室が開催されました。これは、地域での楽しいひと



ときと仲間づくりを目的にした、町のデイサービス事業の一環として展開しているもので、地産地消を意識した料理教室のほか、手芸や軽スポーツ、健康講座、町外研修や地区内の街路樹の整備など、誰もが気兼ねなく集まり交流できる場として多くの区民に利用され喜ばれています。

今回のメニューは、みそもち、おからドーナツ、いもちぜんざい、自家製豆腐のみそ汁、しそジュースのようかんなど。参加者たちは会食をしながらしばし料理談義に花を咲かせていました。

⑦北海道から長期滞在（最上川カヌーR）

こんな魅力的な場所は他にない

「こんなにいい波はなかなかないですよ」と語るのは、カヤック界の貴公子と言われている石塚和彦さん（北海道札幌市）。石塚さんらカヌー仲間8人（遠くは富良野から）が4月2日から1週間、栗木沢のカヌーランドに滞在し長期休暇を楽しんでいきました。北海道と比較し雪解けも早く、苫小牧～秋田間のフェリーを利用して格安で訪れることができること。そして何より施設が整っていて、カヌー愛好者らにとってこんな魅力的な場所は他にないのだそうです。「隣接す

⑤前田沢公民館報の縮刷版完成

初刊から14年5ヵ月の実績

「子どもからお年寄りまで、明るく楽しく住みよい前田沢」を合い言葉に、平成2年7月20日、前田沢公民館報「とびら」第1号が発行（当時今井幸雄館長）されて14年と5ヵ月。平成16年12月28日発行の館報がちょうど第100号を迎えたことを記念し、同公民館（現渡辺隆生館長）が縮刷版を発行しました。約60日に1回の割合で発行してきたことになり、この実績は過去に例のないことです。

区民総参加のレクリエーション大会、アップル町民駅伝やバレーボール大会への参加など、村おこしの礎となる様々な団体の活動の様子が網羅されており、区民らにとっても家族の団らん^{いしずえ}に役かいそうな冊子となるようです。



るりんご畑の方から差し入れなどもいただいたんですよ。嬉しかったです」と感謝の意を表していました。

4月17日にはこの場所で、ジャパンプリースタイルカヤックスーキット東北大会第1戦が開催されるほか、春から秋にかけて、休日のみならず平日も、愛好者で賑わう毎日が続きます。





みんな の ひろば



今輝いて

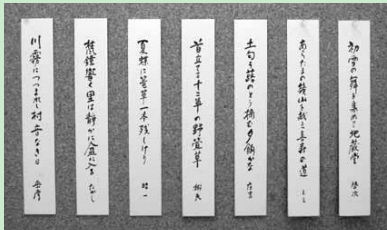
高田俳句同好会

代表 岩崎 孝彦さん

(70歳)

「俳句をはじめると、自然や季節の移り変わりに気を配るようになり、生活に張りが出てくるんですよ」と話してくれたのは、代表の岩崎さん。

今年で三年になるこの会が始まったのは、高田に転居してきた岩崎さんから俳句の魅力を聞いた区民が「私たちもやってみよう!」と集まったのがきっかけとか。今では会員七人が定期的に地元公民館に集まり、月



公民館にいつも貼られている作品

に一回、句会を楽しむようになったとのこと。

この会のモットーは、俳句を頭の体操だと思って気軽に楽しむこと。句会では、それぞれがひと月の間に詠んだ五句を持ち寄り、自分の句以外から、気に入った句を選ぶこと(選句)から

始めます。それぞれの作品には、会員それぞれの人が柄がにじみ出てくるそうです。

最初は軽い気持ちで始めたものの、回を重ねるごとに俳句の奥深さと魅力に取り付かれ、「俳句が生きがいになりました」と話す会員たち。作品を作り上げる苦しみもありますが、自分の納得のいく句ができた時の喜びがまた、ひとしおなのだそうです。

○作品 三月例会(三月二十六日)より

日の春の駝鳥の羽毛に光る風 昭一

雨水過ぎ未だ嵩増す春の雪 昭一

春風や喜寿に米寿のめおと道 昭一

恋猫に宿を貸したる地藏堂 昭一

風ゆるむ春をさがしにウオーキング 庄吉

春田明エサ拾い風V飛行 彬夫

通草煮る家それぞれの入彼岸 岳彦



各種大会の成績

(○内数字は順位)

■第38回町民バドミントンフェスティバル

(三月二十七日/町民体育館)

【団体戦】

Aブロック①MBCバドA

(八萩和則代表)

Bブロック①ジュピター

(五十嵐澄雄代表)

Cブロック①どんぐりクラブ

(相原優子代表)

【個人戦】

▽オーブンダブルス2部

②石塚芳幸(四ノ沢) 今井

一成(大町) ペア

③小野康仁(大谷六) 鈴木

俊一(大町) ペア

▽レディースダブルス

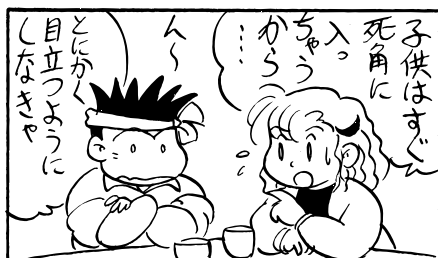
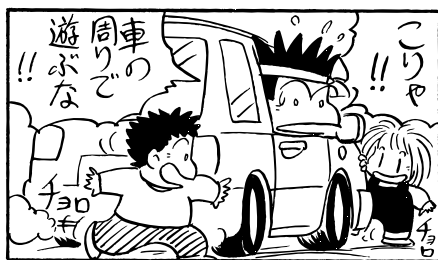
①滝川久恵(本町) 木村弘

子(寒河江市) ペア

③佐藤瑞葉(宿) 佐藤智賀

子(宿) ペア





元町／
長岡

良達
子郎
さん



周囲の声に後押しされて参加したパーティーで出会ったお二人。達郎さんは、チャラチャラしてなく古風なイメージをちらつかせていた良子さんに、その場で一目惚れしたそうです。それから間もなく「この人になら付いていける!」と思った良子さん。付き合い始めて約半年で、二人三脚の新たなスタートを切りました。

天童市内の派遣会社勤務している達郎さん。毎日の楽しみと言えば、良子さん手作りのお弁当。好き嫌が多く、結婚するまではどうしても偏食しがちだった自分が、みるみる変わっていくのがわかるくらいだそうです。バランスの取れた、そして何より良子さんの愛情がこもったお弁当を開くと「残したら悪い!」と思い、苦手な魚でもなんなく食べることができるのだそうです。好き嫌いがなくなるのも、もう時間の問題。良子さんも「達郎さんに体をこわされては困るから…」という一心で、お弁当をこしらえる毎日だそうです。

「苦勞をかけるかもしれないけど、引っ張っていくから…」達郎さんの一言に、「一生付いていきます」良子さんの熱い言葉でした。

今月の新刊

おすすめ本!
仕事をしなければ、
自分はみつからない～



仕事をしなければ、自分はみつからない
フリーター世代の生きる道
三浦 展 著

フリーター人口急増中! 社会的な「無業」大問題へ、若者カルチャー研究家がアプローチ。迷走する現代の若者たちを目的のあたりにして、「自分を探すな、仕事を探せ」と訴える。

告白

町田 康 著

人は、なぜ人を殺すのか?。河内音頭のスタンダードナンバーとして唄われ、実在の大量殺人事件である「河内十人斬り」をモチーフに、永遠のテーマに迫る渾身の長編小説。

空耳アワワ

阿川 佐和子 著

オナナの現実胸に秘め、懲りないアガワが今日も行く。読めば吹き出す痛快無比の「ごめんあそばせ」エッセー。

魂の食く精進料理レシピ125

藤井 宗哲、藤井 まり 著

正月料理から物産まで、旬の食材を生かし、気軽に健康に。鎌倉の不織庵で精進料理塾を主宰する著者が「魂の食」である精進料理の作り方を紹介。

みなさんからのおたよりでつくるコーナーです。
町に対する意見や要望、提案みなさんの周りでの出来事や話題、日ごろ
感じていること、イラスト、質問などお待ちしております。

■あて先／〒990-1442 朝日町大字宮宿1115番地
朝日町役場 政策推進課 地域情報係
(電話：67-2112 ファックス：67-2117)

■Eメール／kikaku@town.asahi.yamagata.jp
■ホームページ／http://www.town.asahi.yamagata.jp

町民の声

68局にも早期に ADSLの整備を！

今 はブロードバンド時代と言
われていますが、北部地区
ではADSL（高速通信回線）
が使えないので、インターネッ
トをするのにたいへん不便です。
中部、西部地区にはさらに速い
ADSLも入ったと聞いていま
すが、北部地区にはいつごろ入
るのでしょうか。

【匿名】

ご 指摘のとおりです。

北部地区（電話68局）へ
のADSL整備については、こ
れまでNTTの方に要望書を出
すなど何度もお願いしてしまし
たが、整備費等の問題で実現で
きませんでした。

今回、町とNTTが協議し、
整備費用の分担など互いに協力
しながら進めていくことになり
予算もつきましたので、町とし
ては今年度の早い時期に導入で
きるよう努力しているところで



あさひまちの宝箱 vol. 15

絵になる風景「秋葉山」 ～未来へ受け継ぐ故郷の美しい里山～



秋葉山交遊の森は、朝日町が掲げる町づくり「エコミュージアム」構
想に沿って、山全体丸ごと農村公園として整備され、地域の人々の憩い
の場として多くの町民から親しまれ利用されています。

秋葉山は、ひとやま独立した地形から、戦国時代に楯（出城）として
外敵に備えていた歴史があり、多くの曲輪群や畝状の横堀、堀切などの
遺構を見ることができ、山全部が貴重な文化遺跡でもあります。

山頂にあった秋葉神社は、二代鈴木清助が延享4年（1747）に建立。
火伏せ、商売繁盛の神様として周辺村々から崇拝されてきました。参道
には稲荷様、その下奥に宝篋印塔、東山麓に経壇跡（祈祷したところ）、
西側の山頂には山神社が建立してありました。秋葉神社の例祭には奉納
相撲が催され、大変賑やかだったと伝えられています。

標高224mの山頂からは、眼下に雄大な最上川の流れや、美しい田園
風景などの素晴らしい景観を楽しむことができます。

（堀 敬太郎 2003.2）

※あさひまち宝さがし実行委員会では、ひきつづき「まちの宝」を募集してい
ます。広報紙の折り込みはがきを利用しご応募ください。

あさひまち宝さがし実行委員会

す。
ただ、ADSL設備を維持し
ていくために一定数の加入者の
確保をお願いされておりますの
で、このたび北部地区に推進体
制を立ち上げ、ADSL加入者
を募集することになりました。
近くお伺いさせていただきますこと
になると思いますので、この機
会に、ぜひインターネットを始
めてみてはいかがでしょうか。

【政策推進課】

町へ50万円を寄付

町の教育の振興と福祉対策に役立て
てもらおうと、海野 寛さん（大町）
から50万円を寄付していただきました。
各分野において、有効に活用させてい
ただきます。

ありがとうございました。





平成17年(2005年)
■3月1日～3月31日届出



すこやかに

区名	出生児氏名	性別	保護者名
四ノ沢	志藤 昌哉	男	覚・淑 絵
元町	稲村 魁人	男	康 宏・美 香
元町	鈴木 ルリ	女	誠・あえか
真中	川村 千颯	男	勇 二・郁 恵
常盤	阿部 嵐	男	春 樹・直 子
緑町	阿部 菜々子	女	浩 孝・裕 子
常盤	長岡 優大	男	昭 博・史 織
四ノ沢	鈴木 ほのか	女	一 成・真 弓



おしあわせに

堀 慎
(元町)
長岡 達郎
(元町)



長岡 麻衣
(山形市)
佐竹 良子
(大江町)



やすらかに

区名	死亡者氏名	世帯主名
宇津野	寒河江 平次郎	本人
大町	多田 つね	光 助
西船渡	佐竹 みねゑ	完一郎
大谷六	工藤 かつゑ	正
明鏡荘	安孫子 俊雄	本人
前田沢	今井 虎雄	実
石須部	佐藤 毎三	満 幸
下芦沢	大滝 孫兵衛	よし
栗木沢	遠藤 昭一	秀 昭
松 程	阿部 孝一	孝一郎
大 滝	奈良崎 たか	美 雄
中 沢	五十嵐 スズ	平一郎
下芦沢	土屋 きよゑ	都 治

人口と世帯数

●平成17年3月31日現在
人 口 8,901人(減15人)
男 4,406人(減14人)
女 4,495人(減1人)
世帯数 2,566戸(増1戸)
()内 前月比

きょうの健康 あしたの健康

子どもの虐待を防ぐために

子どもの衰弱死や車の中での死亡など、毎日のように報道があり心が痛みます。山形でも、虐待に関する相談がたいへん増えています。

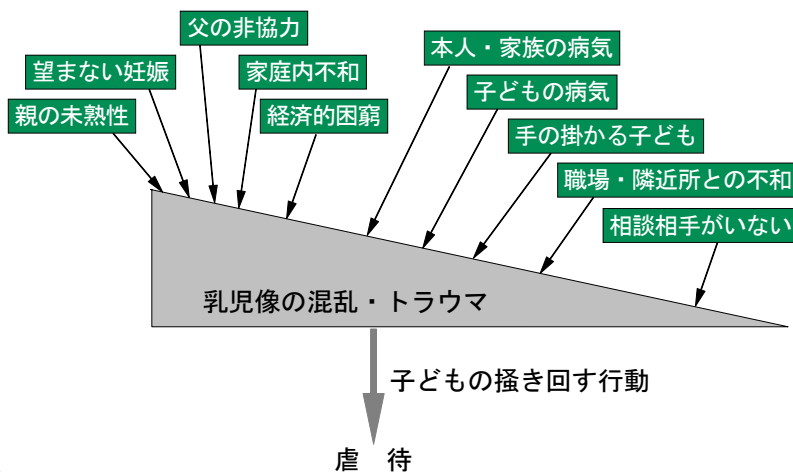
子どもを殴ったりするばかりが虐待ではなく、親を初めとする大人たちによって、子どもの心や身体が傷つけられ、健康な成長が損なわれることを「虐待」と呼びます。

虐待には、大きく分けて4つのタイプ【①身体的②性的③心理的④養育の拒否・放置(ネグレクト)】があり、それらが重複していることがほとんどです。

これは、特殊な家庭にのみ起こりうることと思われがちですが、いつ、どの家庭に起こってもおかしくないと言われています。

なぜ、親が子どもを虐待するようなことが起こるのでしょうか。

(図) 父母の子育て混乱の背景



上図のいくつかの要因が重なったとき、家族関係が不安定になりやすく、その時に誰からも援助を受けられないと家庭は追いつめられ、子どもへの虐待が引き起こされることになります。

虐待予防は、妊娠中から始まっています。地域で妊婦さんや親子を見かけたら、温かさや優しさで声をかけてください。

また、虐待?…と思ったら、まず連絡・相談を!

連絡先 朝日町役場健康福祉課 ☎67-2116
山形県中央児童相談所 ☎023-642-2340

お詫びと訂正

平成17年3月15日発行の広報あさひまち3月号で、次のような誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

- ①15頁 朝日町体育協会表彰 長岡利平(大谷五)→長岡利平(松原)
- ②19頁 戸籍のまど「すこやかに」保護者名 清野鐘八→清野鍾八
- ③19頁 戸籍のまど「やすらかに」近衛正春→近衛正春

さがえ西村山農業協同組合主催

第4回「つるり」里芋体験農業・記録競技大会

銀 賞

大谷小5年

白田詩織さん



学校の畑で育てたつるり芋を、堂々と描きました。となりには、友だちの彩織さんをかきました。どちらもいぎいぎとかくことができて良かったです。特に、葉っぱを一枚一枚でいいいに染めました。5～6色で染めたので、いろんな色があってきれいにできました。

つるり芋をほる時は、なかなかぬけなくてたいへんでした。でも、ぬけた時にはとてもうれしかったです。まっ黒によごれてしまいましたが、みんなで収穫できて大満足でした。

新入生

記憶の中にならぬ思い

(はやけん)

春夏秋冬

編集後記

毎朝、空高く群れをなし、北へ飛ぶ白鳥たち。今朝もまた「またね」の言葉を残し、V字でこの町を去っていききました。りんご農家の剪定作業もようやく本格化し始め、里山の中腹からは、剪定柴を燃やす数本の真っ白な煙が、青空に向かってゆっくりと伸びています。朝日町ならではの光景と言えらるかも知れません。

雪解けの流れを感じながら、自転車のペダルを元気にこぐ子どもたち。その後をエプロン姿で追いかけるお母さん。こんないつも見慣れている光景も、春

